

平成30年7月5日定例教授会議事抄録

出席者

榊屋所長

池本、板倉、大木、黒田、小寺、佐藤、菅、高橋、高見澤、長澤、中島、名和、平勢、松田、真鍋の各教授

池亀、上原、額定其芳、藏本、鍾、塚本、馬場、古井、森本の各准教授

海外渡航者

青山、園田の各教授、秋葉、米野の各准教授

議事

6月7日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募 資料P5～6のとおり6件
2. 各種研究助成等の募集について 資料P7のとおり3件

報告事項

3. 所長報告

榊屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 教育研究評議会（6月19日）

資料P8に基づき、同会議での議事概要について報告があった。名誉教授候補者の選考については評決の結果、全推薦者について名誉教授の称号を付与することが決定した旨報告があり、斯波義信元東文研所長が名誉教授の称号を付与され、唐奨漢学賞も受賞されたとの報告があった。

2) 未来社会協創推進本部（6月26日）

資料P9に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

3) 科所長会議（6月26日）

① 国立大学法人東京大学と三重県との相互協力・連携に関する協定書の締結

資料P11～14に基づき、国立大学法人東京大学と三重県との相互協力・連携に関する協定書の締結について報告があった。

② 東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト(TSCP)の現状と平成30年度計画

資料P15～20に基づき、東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト(TSCP)の現状と平成30年度計画について報告があった。

③ QS World University Rankings 2019 の概要

資料P21～23に基づき、QS World University Rankings 2019 の概要について報告があった。

- ④ 平成 29 年度決算会計実地検査結果
資料 P 2 4 に基づき、平成 29 年度決算会計実地検査結果について報告があった。
- ⑤ 今夏の電力需給要対策
資料 P 2 5 に基づき、今夏の電力需給要対策について要請があった。
- 4) 拡大入試監理委員会（7 月 3 日）
資料 P 2 6 に基づき、同会議での議事概要について報告があった。
- 5) 科所長会議（7 月 3 日）
 - ① 平成 29 事業年度決算
資料 P 2 8 ～ 2 9 に基づき、平成 29 事業年度決算について報告があった。
 - ② 国立大学法人等の役員の報酬等及び職員の給与水準の公表
資料 P 3 0 に基づき、国立大学法人等の役員の報酬等及び職員の給与水準の公表について報告があった。
 - ③ 平成 30 年度前期研究者サポート要員配置助成の採択結果
資料 P 3 1 ～ 3 3 に基づき、平成 30 年度前期研究者サポート要員配置助成の採択結果について報告があった。また、支援を希望する教員は資料 P 3 4 ～ 3 7 および今後の募集通知を参照のうえ、是非活用いただきたいとの要請があった。
 - ④ 平成 29 年度監事監査報告
資料 P 3 8 ～ 6 4 に基づき、平成 29 年度監事監査報告について報告があり、特に情報セキュリティや調達に関する指摘については各研究者において日頃から留意願いたいとの要請があった。
 - ⑤ 平成 29 年度内部監査実施報告
資料 P 6 5 ～ 9 6 に基づき、平成 29 年度内部監査実施報告について報告があり、資料に記載された監査意見を踏まえた適正な手続きに協力願いたいとの要請があった。特に勤務時間管理等に関すること及び取引状況の未済債務について留意願いたいとの要請があった。
 - ⑥ 東京大学 IR データサイト閲覧者及び IR データ室担当者の指名
資料 P 9 7 ～ 1 0 2 に基づき、東京大学 IR データサイト閲覧者及び IR データ室担当者の指名について依頼が来ているとの報告があり、東文研からは閲覧者は所長、担当者は研究支援担当の職員を指名するので、IR データについて質問や必要性のある方は研究支援担当までご連絡いただきたいとの説明があった。
- 6) 予算委員会（7 月 3 日）
資料 P 1 0 3 に基づき、同会議での議事概要について報告があった。
- 7) 教員の海外渡航について（報告）
資料 P 1 0 4 ～ 1 0 6 に基づき、1 3 件を承認した旨報告があった。
- 8) 委員等・非常勤講師の応嘱について
資料 P 1 0 7 ～ 1 0 9 のとおり委員等 9 件、非常勤講師 2 件を承認した旨報告があった。
- 9) 寄附金の受け入れについて
資料 P 1 1 0 のとおり 1 件を承認した旨報告があった。
- 10) 共同利用・共同研究拠点の認定について

資料P 1 1 1に基づき、共同利用・共同研究拠点の認定結果について報告があった。

- 11) 平成31年度教員採用可能数再配分申請事業に対する総長裁量枠を用いた支援について

資料P 1 1 2～1 1 3に基づき、平成31年度教員採用可能数再配分申請事業に対する総長裁量枠を用いた支援に申請したとの報告があった。

- 12) その他

- ① 産業医巡視・部局長パトロールについて

資料1 1 4に基づき、7月2日(月)に実施した部局長パトロール及び産業医巡視について、当日、産業医の要請により全室の点検を行ったこと、全体的に整理整頓されているとの評価であったが、資料の床置きや落下及び倒壊の恐れのある段ボールの積み上げ、棚の未固定などが見られたことから、避難経路の妨げとならないよう通路の確保について指導があったこと、該当する研究室の教員には追って個別に連絡すること等の説明があった。

- ② ストレスチェックの受検について

すでにメールで周知したストレスチェックの受検期間が本日から始まるとの説明があり、必ず受検するようとの要請があった。

- ③ 連携研究機構ヒューマニティーズセンター開室記念式典について

資料P 1 1 5に基づき、東文研も構成部局となっている連携研究機構ヒューマニティーズセンターにLIXIL 潮田東アジア研究拠点が開室したことを記念する講演会が7月24日(火)に開催されるとの紹介があった。

4. 各委員会報告

- 1) インフラ委員会

平勢委員長代理より、資料P 1 1 6～1 1 8に基づき、網戸の点検結果について報告があった。

高見澤委員より、5月の教授会で問題提起のあった部門室および研究領域研究室の使用について、資料P 1 1 9～1 2 0に基づき、申し合わせを作ったとの報告があった。意見があれば教授会で審議できるよう「案」を付しているとの補足説明があったが、異議なく了承された。

- 2) 財務委員会

松田委員長より、網戸の点検結果により費用が掛かることとなったことを受け、検討を進めることとなるとの報告があった。

- 3) 情報・広報委員会

高橋委員長から、

① 資料P 1 2 1に基づき、大型プリンターの運用についてのフローの確認および設置場所の変更について、説明があった。

② 資料P 1 2 2に基づき、議論をしていた東京大学と東文研の両方のロゴマークのついたレターヘッドについて、委員会でデザインを決定し、このデザインで本部へ登録するとの報告があった。なお使用にあたっては、使用規程は設けていないが決定したデザインのフォントや色を改変しての使用は認められないのでご注意願いたいと

の要請があった。これを受け、東大マークがあることにより部局あるいは教員個人ではなく東京大学としてのレターと受け取られる可能性があるので注意が必要であること、先方より求めがあるなど、真に必要な場合にのみ使用するなどの配慮が必要であると考えられる、などの意見があった。

4) 研究企画委員会

特になし。

5) 図書委員会

特になし。

6) 東洋学研究情報センター委員会

平勢委員長より、本日、運営委員会を開催するとの報告があった。

7) G J S 委員会

鍾委員長代理より、7月30日から行われる平成30年度サマープログラムの準備状況について中間報告があった。

8) 防災委員会

土田副委員長から、資料P123～124に基づき、平成30年10月1日（月）に実施予定の東文研・博物館合同防災訓練の概要について説明があり、訓練当日、賞味期限が近い備蓄品を配布する予定である旨報告があった。また、各研究室に備え付けてあるヘルメット、非常持出袋の点検についても確認依頼があった。

9) 日本・アジアに関する教育研究ネットワーク（ASNET）

小寺副ネットワーク長から、資料P125に基づき、今年度に時限をむかえる機構のヒアリング評価について通知があったこと、この通知を受けてASNETとしては継続希望で検討を進めているとの説明があり、引き続きご協力をいただきたいとの依頼があった。

10) その他

① 塚本レクレーション委員長から、7月19日の夕刻より暑気払いを開催するとの案内があった。

② 森本准教授より、7月15日（日）にレクレーションを企画しているとの説明があり、参加を希望する方は申し出ていただきたいとの案内があった。

5. その他

1) 本学における「ゆう活（夏の生活スタイル変革）」の実施について

土田事務長から、大学として7～9月にゆう活（出勤時間を前倒しする朝型勤務）を実施する方針であることを受け、当研究所は8月に総務チームが17:15までの勤務時間となることの報告があり、問い合わせなどの際はこれらの時間に注意し、本件活動に協力願いたいこと、各研究室の短時間勤務有期雇用教職員について、ゆう活の適用を希望する場合は、総務担当まで申し出るよう要請があった。

なお、図書室は7～9月も通常の開室時間である旨、補足説明があった。

審議事項

6. 教員の海外渡航について

特になし

7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員より説明があり、資料P 1 2 6～1 2 7のとおり3件の受入れ及び1件の受入期間変更が承認された。

8. 人文社会系研究科卓越大学院次世代育成プログラムについて

榊屋所長より、資料P 1 2 8～1 3 1に基づき、人文社会系研究科を代表とする人文社会系研究科卓越大学院次世代育成プログラムに東文研も参加することについて提案があり、承認された。

9. 公立大学研修員の受け入れについて

塚本准教授より資料P 1 3 2～1 3 4および回覧資料に基づき説明があり、承認された。

10. 学内委員の委嘱について

榊屋所長より、資料P 1 3 5に基づき説明があり、承認された。

11. 所内委員会について

榊屋所長より資料P 1 3 6に基づき説明があり、承認された。

12. 教員人事について

榊屋所長より、国際学術交流室（ASNET）の徐助教より8月末を以て辞職したいとの申し出があったため、後任人事を行いたい旨提案があり、了承された。

13. 東洋文化研究所事務分掌規程の改正について

土田事務長より、職員人事制度の再構築プランの実施および教育研究部局等の事務組織の見直しに伴い各部局において事務分掌規程の改正が必要となるため、前回教授会において改正を審議し承認いただいたが、附則の文言に一部誤りがあったため再度審議願いたいとの説明の後、資料P 1 3 7～1 4 0に基づき、東洋文化研究所事務分掌規程の改正について提案があり、承認された。

14. その他

特になし

以上